

2ミリ先の愛

作詞 J'Soul (浅羽一)

僕はいつも誰よりきっととても強く強く その先にある愛に手を伸ばすのに
僕の腕より2ミリ遠くに^{たたず}佇む愛は
^{とわ}永久に叶わぬ夢を見させる ずっと届かぬ夢を見続ける
いっそ消えれば忘れることも出来たのに

一人きりの部屋の片隅すでに何もかもが 体と壁をすり抜けて消えたから
追いかけようと2ミリ向こうの闇を見つめた
白いしっぽが浮かんで揺れて 指の向こうで僕を^{あざわら}嘲笑う
足がなければ諦められも出来たはず

たった2ミリ僕に足りないだけで 指は愛をかすりもしない
ほのかな温もりが届いてきても 愛に触れることは出来ない
たった2ミリ僕に足りないだけで…



彼はここで彼女はそこで人は知らず知らず 欲望と心を天秤にかける
爪先立ちでほんの僅かな距離を縮める
欲望は心に同化した 遙か昔に天秤は折れた
想わなければ割り切ることも出来るのに

▲繰り返し

指輪の幅で隙間を埋めても 愛に届いたことにはならない

▲繰り返し

たった2ミリ僕に足りないだけで…